

# 初の町民懇談会

15、16日  
意見聞き、今後に反映

【福島】福島町議会(溝部幸基議長)は15、16両日、町民懇談会を初開催する。2003年からこれまで「開かれた議会づくり」の取り組みを町民に報告し、議会活動に対する意見などを直接聞く。8月に改選期を迎えることから、町民の意向を聞き、今後の議会づくりに反映させる。

町議会は、各種会議や委員会を公開するなど傍聴規則の緩和を進め、一般質問の質疑、答弁内容をホームページに掲載するなど、議会情報を積極

的に公開し、05年には議会と議員の評価制度を導入した。同懇談会もこの流れの一環。これまでの動きを報告することも、今後の方向性について町民の考えを聞く。

懇談会は両日とも、午後6時半から役場で行い、だれでも参加できる。農協や漁協、商工会などの産業団体、ライオンスクラブや老人クラブ、女性会、各学校PTA、町社会福祉協議会などへ事前に案内を送付。議長以下全議員が参加する。

2回に分けたのは、参加者のスケジュールに配慮したほか、少人数で発言しやすい状況とするため。改選後の諸課題については①委員会運営の活性化②一般質問の時間・質問回数制限の廃止③議会・議員評価制度の充実・推進④通年議会の具体的な検討⑤議会基本条例の策定など10項目。

町民側の意見を聞く時間を多く取るように心掛け

(小泉まや)